

村
落
空
間

沖
縄
の
7月21日
土

空
中
写
真

平成30年度 沖縄県公文書館 公文書活用講座

午後2時～3時30分
(開場1時30分)

日時

場所 沖縄県公文書館講堂 (南風原町字新川 148-3)

沖縄県公文書館は、1945年の沖縄戦前後に米軍が撮影した空中写真を収集し、利用に供してきました。本講座では、空中写真がとらえた画像を活用して、沖縄の村落の基層に迫ります。

講師

鎌田誠史 [かまたせいし]

武庫川女子大学生活環境学部生活環境学科・短期大学部生活造形学科 准教授
芸術工学博士(神戸芸術工科大学) 建築学(都市計画・建築計画)

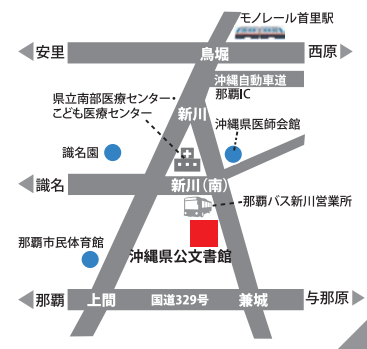
近年の論文に、『沖縄本島・旧勝連間切の近・現代における村落空間の特徴と変遷—村落空間構成の復元を通じてその2』(2014年) 『琉球の村落空間の復元と空間構成について』(2014年) 『生き続ける琉球の村落—村落計画(村立て)の原理について』(2015年)がある。

- 要電話予約 定員80人(定員に達し次第締め切ります)
- 申込み、問合せ 098-888-3877(普及広報)
- 主催 沖縄県公文書館指定管理者(公財)沖縄県文化振興会

【入場無料】



那覇バス 1~5番、14~16番「新川営業所」下車徒歩3分
東陽バス 191番「県立医療センター前」下車徒歩15分
駐車場に限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。



石垣市 平得・真栄里地区の空中写真。1945年3月13日米軍撮影。格子状に区画された村落を擁護(ほうご)するように連なる樹林帯が見える。【0000040819】

に

県民カレッジ連携講座